

教 科	数 学	科 目	数学基礎
履修学年	2 年	履修規定・週時間	2 単位
教 科 書	実教出版 数学基礎	副 教 材	実教出版 数学基礎演習ノート
1. 教科・科目の目標 数学がどのように人間と関わっているか、また社会生活において、数学が果たしている役割について学び、理解し、数学に対する興味を高めるとともに、実生活における数学的な考え方の良さ、基礎が集まったの応用であることを理解し活用できるようになることを目標とする。			
2. 学習内容 1 章 数の人間(エジプト・ローマの記数法を学び、今日に至る数学の発展を学び、簡単な数列の計算方法について理解する。) 2 章 図形と人間(測量や面積の計算方法について学び、三平方の定理、円の面積についての理解を深める。) 3 章 社会生活と数学(日常で触れる地図や金利、料金表について理解する。) 4 章 身近な数学(カレンダーの数字やバーコードの仕組みについての計算方法を学び、理解する。) 5 章 身近な統計(身の回りの資料を整理し、それをどのような表、グラフで示せば良いのかを考え理解する。)			
3. 学習方法 ①授業 プリントを中心にポイントをおさえ、教科書・問題集をもとに繰り返しの演習を行い、理解力を高める。 また、毎回授業の最後に簡単な小テストを行い、毎回の学習内容を確認する。 ②家庭学習 定期的に問題集を演習として課す。 ③その他 定期テスト前には必ず復習をプリント等で行い、テストに挑めるようにする。			
4. 宿題			
5. その他			

